

1 研修の内容等

(1) スキー研修

- ア 研修時間は8時間程度確保してください。
- イ スキーのインストラクターは生徒10人あたり1人としてください。
- ウ スキー場は一般客・他校との競合を避けてください。
- エ 宿舎からスキー場までの移動時間が短いことが望ましい。
- オ 安全を第一に考えて、企画してください。
- カ 指導に必要な職員の用具、リフト代金等は経費として明記してください。

(2) 自主行動研修

- ア 研修時間は半日以上確保してください。

(3) 宿泊の条件

- ア マル適マークのあるホテル又は旅館を準備してください。
- イ 生徒指導を徹底するため、分宿・他校との同宿は避けてください。
- ウ フロア毎に生徒の様子が掌握できるような施設を準備してください。
- エ 宿舎の部屋は、生徒1人あたりに十分な広さを確保してください。
- オ 旅館賠償保険に加入している施設を準備してください。
- キ 東京の宿舎は、効率的に移動できる場所を配慮してください。
- ク 食事は献立のバランス、調理方法、衛生面、アレルギー食の配慮が十分されていること。
- ケ 感染症等に対する予防対策が十分されていること。

(4) 交通機関

- ア 安全確保を第一としてください。
- イ 航空機の利用を計画するときは一括輸送が望ましいが、やむをえず分割輸送の場合、出発時刻等が近接していること。鹿児島空港発着が望ましい。また、天候その他の理由で航空機が利用できない場合の代替案を往復とも提出してください。
- ウ 営業登録をしている貸切りバスの使用を計画してください。
- エ 貸切りバス使用は、5台（1クラス1台）としてください。

(5) 昼食等

- ア 初日朝食以外は、特に指定がない限り準備してください。
- イ 自主行動研修の場合は、生徒各自負担としますので見積りに含めなくて結構です。
- ウ 昼食の単価を明記してください。

(6) 安全・事故防止対策 以下の項目について書面で提出してください。

- ア 事故防止及び安全対策
- イ 連絡体制
- ウ 添乗員のうち1人は「旅館管理業務を行う主任者証」・「資格取得者証」を提示してください。
- エ 貸切りバス（営業登録しているバスであること）
- オ 食事内容及び衛生対策
- カ 旅行傷害保険（保険金は1人1千万円以上とする）
- キ 旅行変更保険
- ク 損害保険
- ケ 感染症等に対する予防対策

(7) その他の遵守事項

- ア 添乗員は4人以上の同行をお願いします。（必ず女性添乗員を含めること）
- イ 看護師は1人の同行をお願いします。
- ウ 往路の荷物については、事前輸送をお願いします。
- エ バスは55人乗り、バスガイドは1台に1人を添乗させてください。
- オ 夜間の診療に対応できる医療機関が宿舎の近くにあること。
- カ 見積書は令和6年（2024年）6月1日現在の料金で作成してください。
- キ 職員だけに対するサービスは行わず、その分生徒の経費に還元してください。
- ク 見積書の金額は、生徒一人あたりの金額とし、次の項目の金額が明記されていること。
 - ①交通費、②宿泊費、③弁当代、④拝観・入場料、⑤有料道路通行料、
 - ⑥駐車料、⑦添乗員経費、⑧看護師経費、⑨旅行業務取扱料金、
 - ⑩スキー費用、⑪スキー研修インストラクター経費、⑫傷害保険等費用、
 - ⑬その他（看護師同乗費用・荷物前送り費用等）